

2023年3月期 第2四半期
(2022年4月～2022年9月)

決算説明資料

2022年11月17日

株式会社カーメイト

CONTENTS

◆2023年3月期 第2四半期連結業績 結果

- 連結業績 結果 P. 3
- 重点施策の経過状況 P. 9
- 連結経営成績 P.22

◆2023年3月期 通期連結業績 見通し

- 連結業績計画 (修正) P.27

◆【ご参考資料】 売上・利益推移、配当実績・経営指標等

2023年3月期 第2四半期 連結業績 結果

代表取締役社長執行役員 徳田 勝

2023年3月期 第2四半期 連結業績の概況

4

売上高 70億52百万円**前期比増収 (79百万円 1.1%増)**アウトドア・レジャー・スポーツ関連事業 +163百万円 +30.8%**営業利益 △36百万円****前期比減益 (▲598百万円)**原価率 悪化 (輸入仕入コスト上昇) 販管費 増加

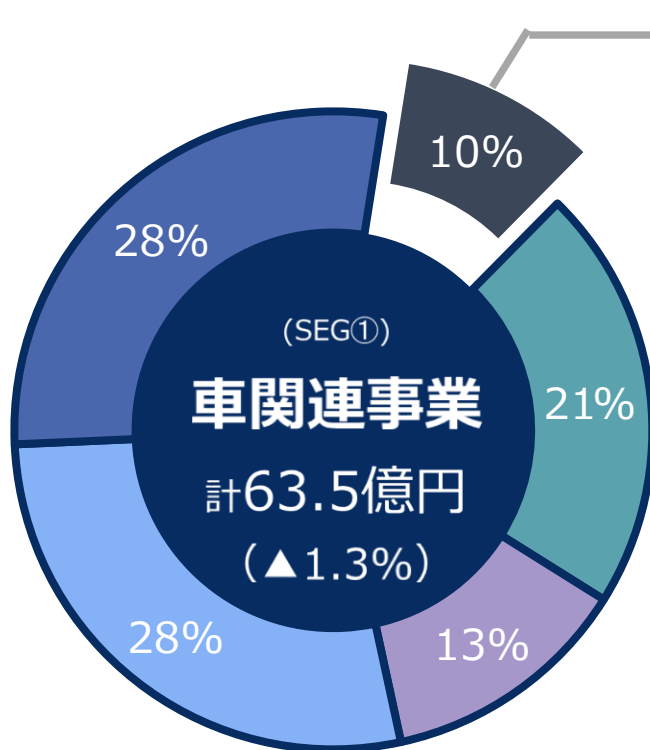
2023年3月期 第2四半期連結業績 【売上構成・増減】

2023年3月期第2四半期 売上70.5億円 (+1.1%) ()対前年同期
伸長率

■ 車用品部門
19.8億円 (▲2.3%)



■ ケミカル類部門
19.5億円 (▲3.1%)



(SEG②)
アウトドア・レジャー・
スポーツ関連事業
6.9億円 (+30.8%)

■ 運搬架台・滑止部門
15.1億円 (+1.9%)



■ カメラ・電子電気機器部門
8.9億円 (▲0.3%)



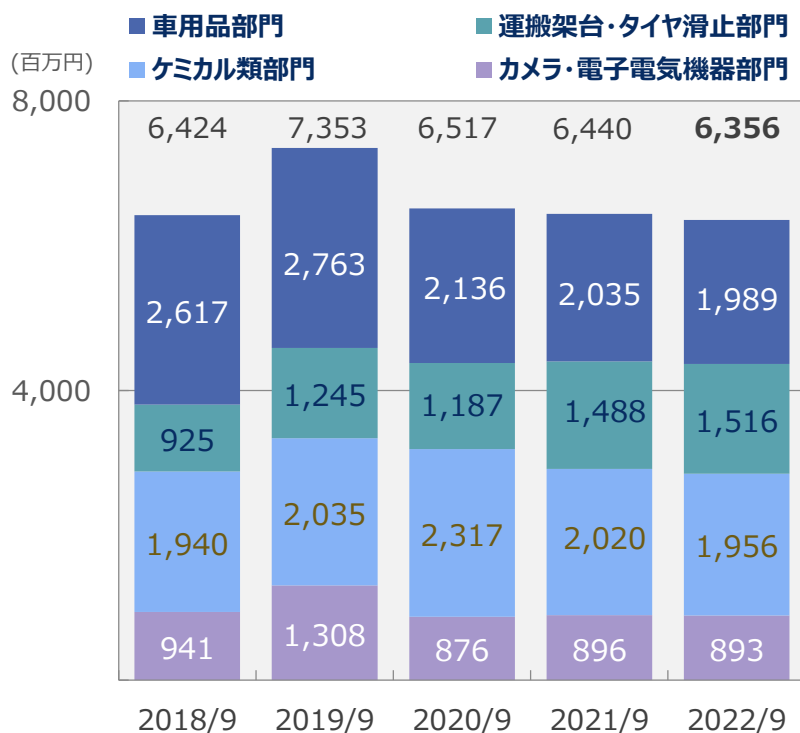
セグメント別業績概況

(百万円)	2023/3-2Q		2022/3-2Q		増減率	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
車関連事業	6,356	349	6,440	1,015	△1.3%	△65.6%
アウトドア・レジャー・ スポーツ関連事業	696	97	532	49	+30.8%	+95.0%
全社費用	—	△482	—	△502	—	—
連結合計	7,052	△36	6,972	562	+1.1%	—

<車関連事業>

(百万円)	2023/3-2Q	2022/3-2Q	増減	増減率
売上高	6,356	6,440	△84	△1.3%
営業利益	349	1,015	△665	△65.6%

売上高推移



NOTES

売上高 キャリア、ドライブレコーダー増収
エンジンスターター減収

営業利益 原価率上昇 販管費+193百万円



Inno ギアキャリア



バイアスロン (チェーン)

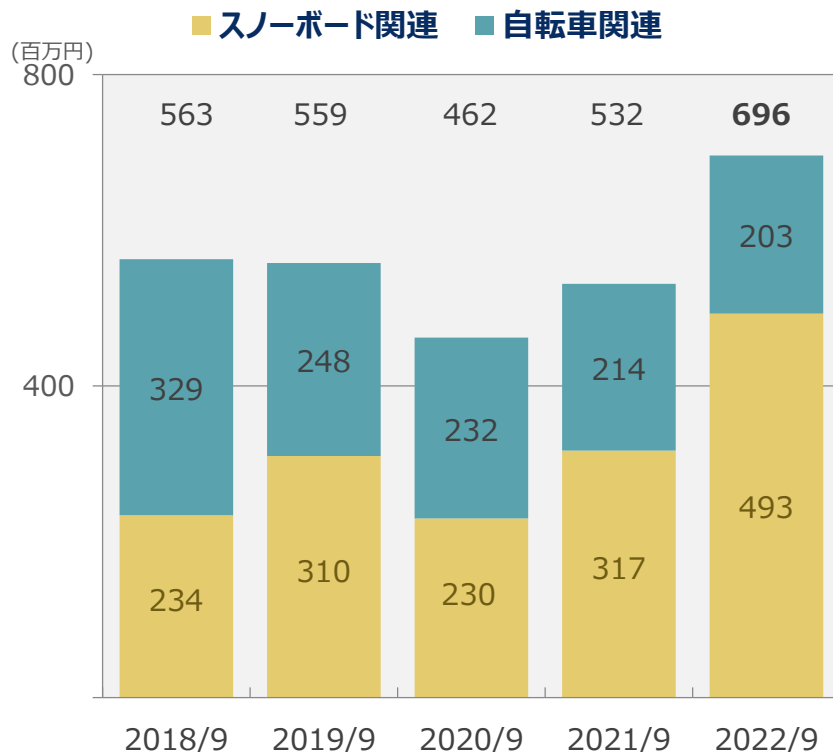


噴霧式フレグランスディフューザー

<アウトドア・レジャー・スポーツ関連事業>

(百万円)	2023/3-2Q	2022/3-2Q	増減	増減率
売上高	696	532	163	+30.8%
営業利益	97	49	47	+95.0%

売上高推移



NOTES

売上高 スノーボード関連増収 176百万円

営業利益 増収による粗利増

FLUX



米国バートン社『STEP ON®』と『FLUX』のコラボレーションバイディング
『FLUX DS STEP ON®バイディング』

2023年3月期第2四半期 重点施策の経過状況

新創商品×新規チャネルによる成長

DXデジタルトランスフォーメーション推進

SDGs への取り組み



企業理念

CREATE - 創造 -

やってみる精神でオンリーカーメイト



経営理念

- 未来に向けた信頼品質で **eモノづくり**
- 安全安心で人とテクノロジーの調和を実現
- ESG 企業として地球環境に貢献
- 世界中のお客様から 120%の価値でご満足を

**安全・安心品質を徹底し
クレーム発生0**

【成長戦略】

新製品×新市場

+

既存製品×シェアUP

売れるスペックの製品を スピード開発

- ▶ 製品ラインナップの拡充
- ▶ 協力企業の開拓強化



新創商品×新規チャネル による成長

13

1 INNO ギアキャリー-160 + クイックベース**【簡単に着脱でき、荷物が運べるルーフボックス】**

- ▶ 簡単着脱が可能なルーフボックス兼キャリーケース
- ▶ タイヤ付きだから、キャリーケースのように転がせて移動がスムーズ
- ▶ 最大積載量：50kg ▶ 容量：160L（リットル）
- ▶ 全長900mmのチェアやテーブル等のアウトドア用品も収納可能

2022年 8月発売

特許出願済 ※

※ クイックロック®システム



INNO ギアキャリー-160+クイックベース



持ち運びに便利な「ハンドル」「タイヤ」を装備

新創商品×新規チャネル による成長

14

2 ブラング ナチュラル リードディフューザー

2022年 3月発売

【天然香料配合のナチュラルな香りのリードディフューザー】

玄関・部屋用

- ▶ 天然香料配合の自然のやさしさがギュッと詰まったルームフレグランス
- ▶ 香り立ち広がるスティック
- ▶ 消臭剤を配合（消臭しながら、香りを楽しめる）
- ▶ 内容量160ml（使用期間の目安は約1～2ヶ月）

BLANG
HOME PERFUME



ブラング ナチュラル リードディフューザー
2022年3月発売



ブラング リードディフューザー
2021年10月発売

新創商品×新規チャネル による成長

15

3 d'Action 360D DC3600R 全天周+リヤカメラ

2022年 11月下旬予定

【新型360度ドライブレコーダーが『CESイノベーションアワード』受賞】

- ▶ 独自開発の「デュアルレック機能」で前方ナンバープレートもクリアに記録
- ▶ 駐車監視オプションで最長2週間監視（別売オプション）
- ▶ 見やすい2.4型液晶
- ▶ 無線LAN搭載でスマートフォンとも連携
- ▶ HDMI出力対応（HDMIケーブルは別売オプション）

d'Action360



DXの発想で 新製品・業務の改善推進

▶ DX製品・サービス

通信機能付きサービス
エンドポイントの可視化

▶ 業務改善

アナログ → デジタル → 可視化 → AI（自動化）

2

DXデジタルトランスフォーメーション推進

① DXによる業務改善

FAQサイト、チャットボットによるユーザーサポートの強化



FAQサイト 2022年10月



チャットボット

DXデジタルトランスフォーメーション推進

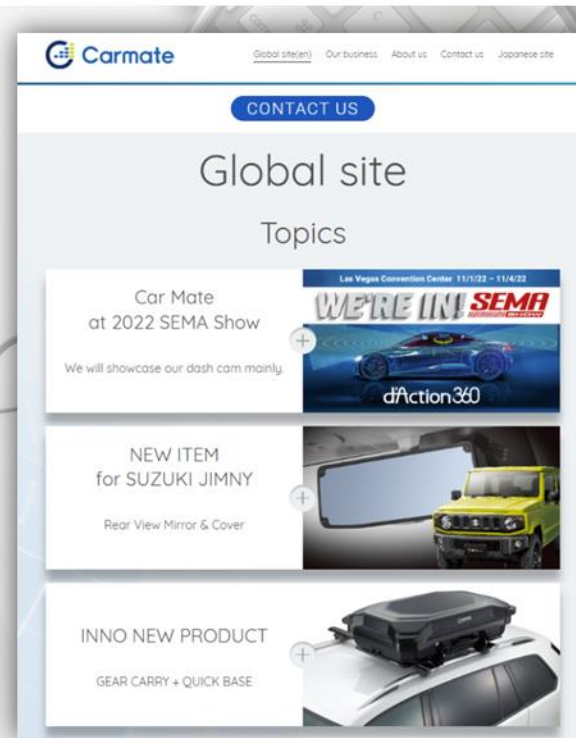
18

② DXによる業務改善

国内法人向けサイト、グローバルサイトによる新規得意先の開拓



国内法人向けサイト 2022年7月



海外法人向けグローバルサイト 2022年2月

SDGs 強化

廃棄0へ、CO₂削減、脱プラ推進



製品廃棄0へ

発注ロット・生産計画の管理徹底、流通在庫・当社在庫の適正化
2022年度目標：製品廃棄 20%削減（前年比）



CO₂排出削減

社用車を環境対応車に移行、事業所のLED照明化、省エネルギー化
2022年度目標：環境対応車 構成比65%以上



脱プラスチック推進

パッケージの脱プラ、製品のリサイクル材料等の取入れ
2022年度目標：パッケージプラ重量 20%削減（前年比）

3

SDGs への取り組み

① パッケージ・包装の脱プラスチック

▶ 紙パッケージへシフトを強化、脱プラスチック化を推進

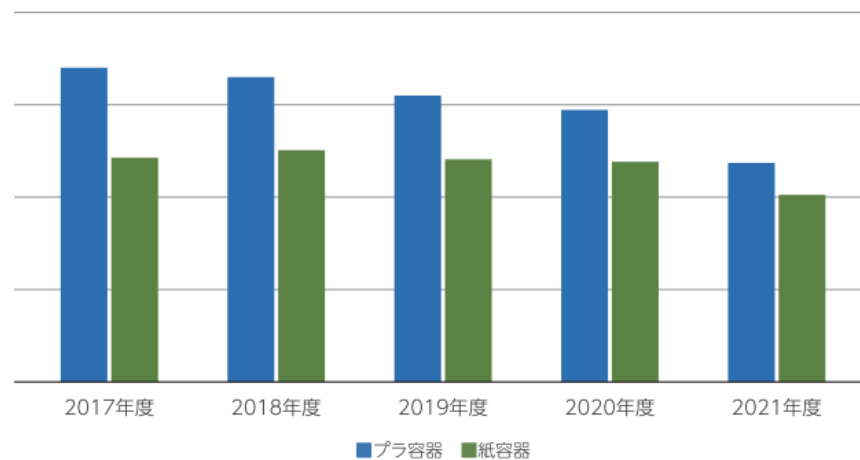


紙パッケージ (例)



容器原材料推移 (5年推移)

※売上や生産品目構成の変動を加味しない純粋な包材原料使用量全量の推移



PET素材などを主体とするプラスチック類から、リサイクルが容易な紙や段ボール材への置き換えを推進しています

② 事業所の省エネ・CO2排出削減

- ▶ オフィス・各事業所での電気使用量削減
- ▶ 社用車をHV・PHV・EVなど環境対応車へ移行



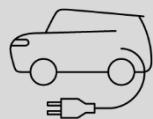
照明LED化

本社屋・工場構内電灯を
LED照明へ更新



省エネ空調

本社・工場の空調を
省電力型へ更新



LEVへ切替

社用車を低公害車へ更新
(P・HV/EV/水素 など)

2023年3月期 第2四半期 連結経営成績

執行役員 経理部長 矢嶋 純一

2023年3月期 第2四半期 連結経営成績

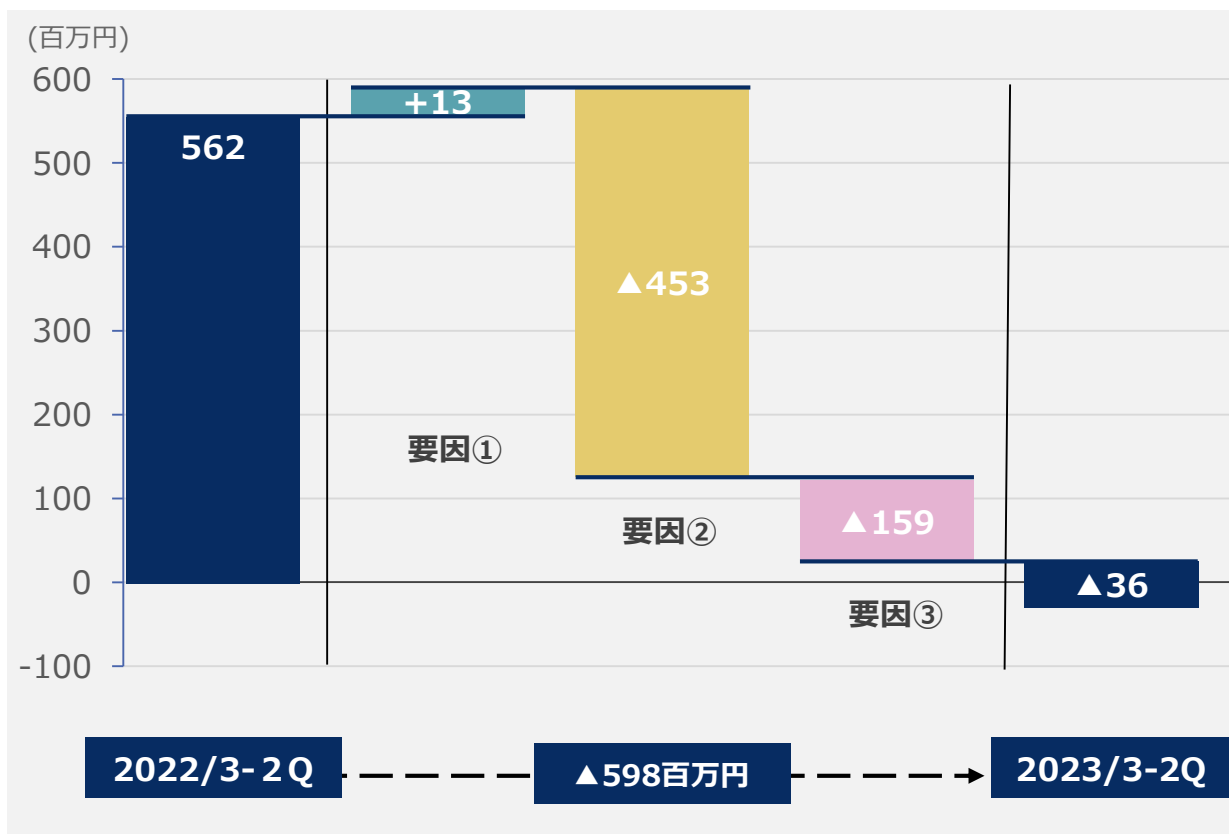
(百万円)	2023/3 2Q		2022/3 2Q		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	率
売上高	7,052	100.0%	6,972	100.0%	79	+1.1%
営業利益	△36	△0.5%	562	8.1%	△598	—
経常利益	96	1.4%	596	8.6%	△500	△83.9%
当期純利益	14	0.2%	443	6.4%	△428	△96.7%
1株当り当期純利益	2円	—	62円	—		
1株当り純資産	2,044円	—	1,931円	—		
1株当り配当金	15円	—	15円	—		

NOTES

売上高：アウトドア・レジャー・スポーツ関連事業 +163百万円+30.8%

経常利益：外貨建資産の為替差益計上により経常黒字確保

営業利益分析



要因① 売上高増減による粗利の増減

・車関連	△39
・アウトドア	+52

要因② 原価率増減による粗利増減

・車関連	△433
・アウトドア	△20

要因③ 販売管理費増減

・車関連	△193
・アウトドア	+14
・全社費用	+19

+値は増益、△値は減益

2023年3月期 第2四半期 連結経営成績



貸借対照表の増減

2022/3 2Q
総資産19,421百万円



+1,572百万円

2023/3 2Q
総資産20,994百万円


流動資産

16,140 → **+1,595** → 17,736現金及び預金  △122売上債権  95棚卸資産  1,286

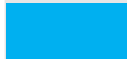
負債

5,792 → **+778** → 6,571有利子負債  105仕入債務  583退職給与引当金  55

固定資産

3,280 → **▲22** → 3,257有形固定資産  72投資有価証券  △172

純資産

13,628 → **+794** → 14,422利益剰余金  333その他有価証券
評価差額金  △119為替換算調整勘定  579

自己資本比率68.7%

△1.5P

2023年3月期 第2四半期 連結経営成績

26

キャッシュ・フロー

(百万円)	2023/3-2Q	2022/3-2Q	増減
営業活動 キャッシュフロー	△1,855	△745	△1,110
税金等調整前当期純利益	98	597	△499
減価償却費	149	114	35
売上債権の増減	△45	△162	116
棚卸資産の増減	△1,799	△724	△1,075
仕入債務の増減	442	104	337
その他	△700	△675	△25
投資活動 キャッシュフロー	△21	5	△26
フリーキャッシュフロー	△1,876	△739	△1,136
財務活動 キャッシュフロー	△266	△387	120
キャッシュの増減	△1,907	△1,024	△883
キャッシュ 残高	8,583	8,798	△215

2023年 3月期 通期
連結業績計画 【修正】

代表取締役社長執行役員 徳田 勝

2023年3月期 連結業績計画（修正）

28

売上高 160億14百万円（期初計画比△2.1%）

カメラ・電子電気機器部門 計画修正

営業利益 5億12百万円（期初計画比△60.3%）

為替・原材料高騰

2023年3月期 連結業績計画（修正）

29

2022.10.31業績予想の修正に関するお知らせ 開示

(百万円)	2023/3 期初計画		2023/3修正計画	2022/3 実績	
	金額	差額	金額	差額	金額
売上高	16,359	△345	16,014	94	15,920
営業利益	1,290	△778	512	△819	1,331
経常利益	1,297	△600	697	△712	1,409
当期純利益	794	△323	471	△502	973
1株当り当期純利益	112円		66円		138円
1株当り純資産	2,066円		2,094円		1,984円
1株当り配当金	30円		30円		30円

NOTES

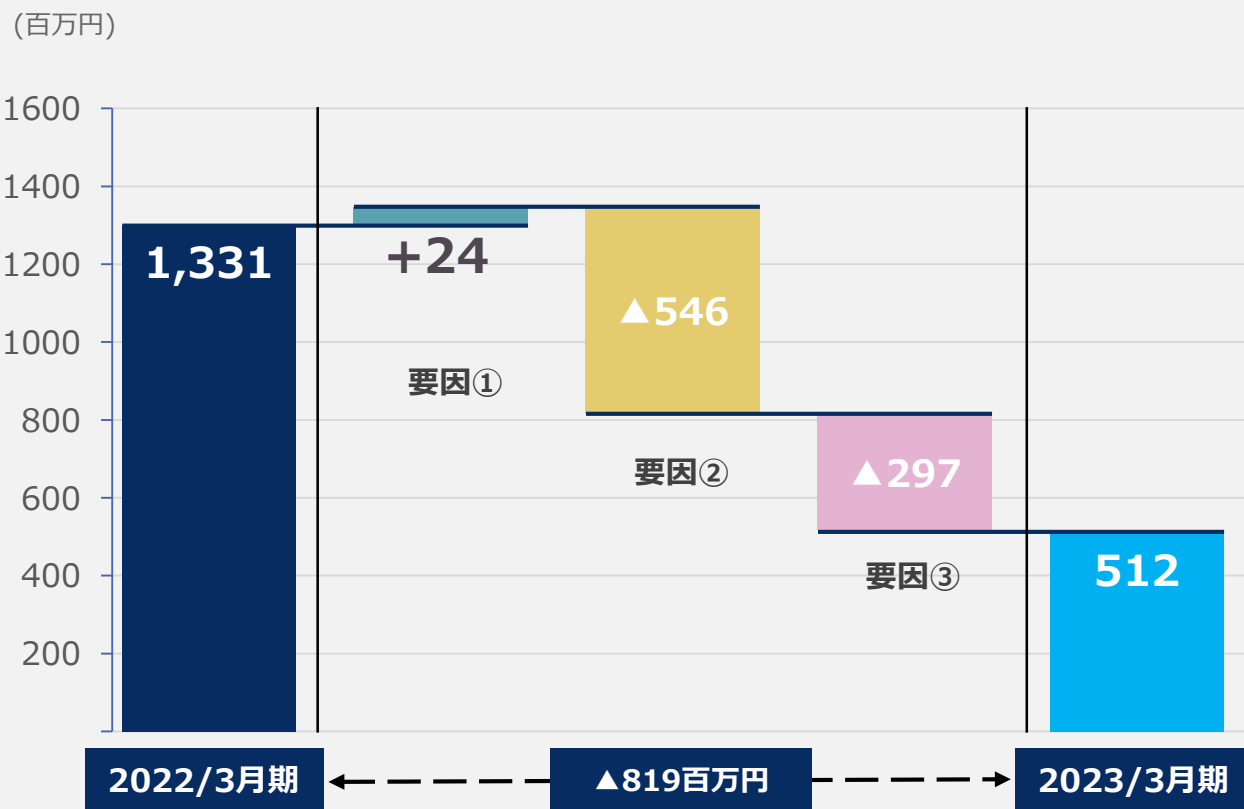
売上高：半導体需給逼迫による影響

営業利益：円安による輸入仕入コスト増 原価率上昇

2023年3月期 連結業績計画（修正）

30

営業利益分析



要因① 売上高増減による粗利の増減

・車関連	△28
・アウトドア	+52

要因② 原価率増減による粗利増減

・車関連	△532
・アウトドア	△13

要因③ 販売管理費増減

・車関連	△223
・アウトドア	△15
・全社費用	△58

※ +値は増益、△値は減益

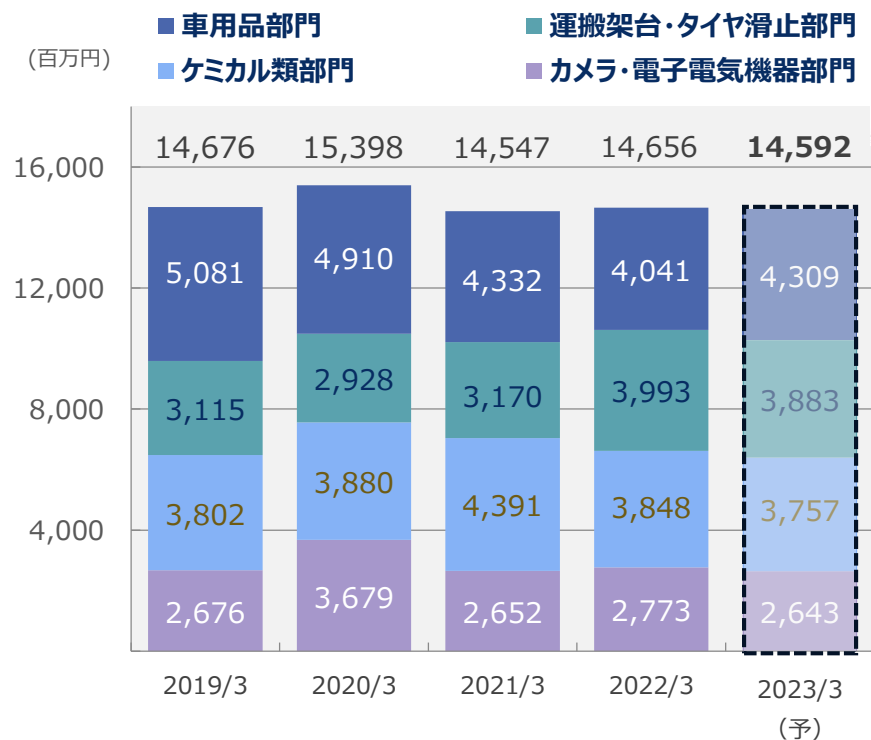
セグメント別連結計画（修正）

(百万円)	2023/3計画		2022/3実績		増減率	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
車関連事業	14,592	1,402	14,656	2,186	△0.4%	△35.9%
アウトドア・レジャー・ スポーツ関連事業	1,421	183	1,264	159	12.5%	14.8%
全社費用	—	△1,072	—	△1,014	—	—
連結合計	16,014	512	15,920	1,331	0.6%	△61.5%

<車関連事業>

(百万円)	2023/3計画	2022/3	増減	増減率
売上高	14,592	14,656	△64	△0.4%
営業利益	1,402	2,186	△784	△35.9%

売上高推移



NOTES

売上高：半導体需給逼迫による影響

営業利益：原価率上昇、制限緩和による費用増加



マルチクッション



高級香料芳香剤



純正LEDフォグランプ用



ギアキャリアー

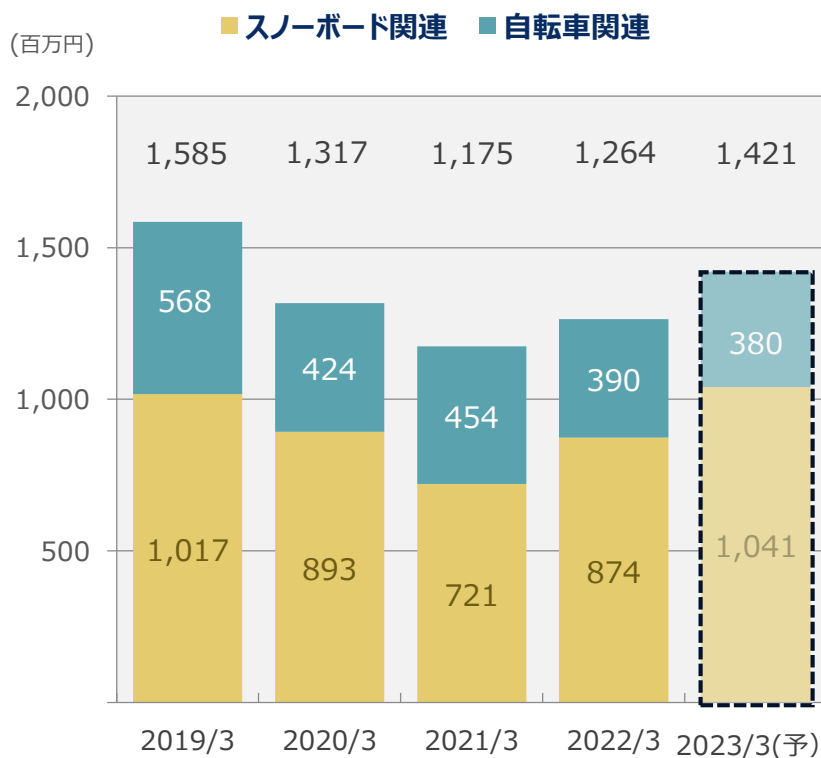


360°リアカメラ搭載 ドライブレコーダー

<アウトドア・レジャー・スポーツ関連事業>

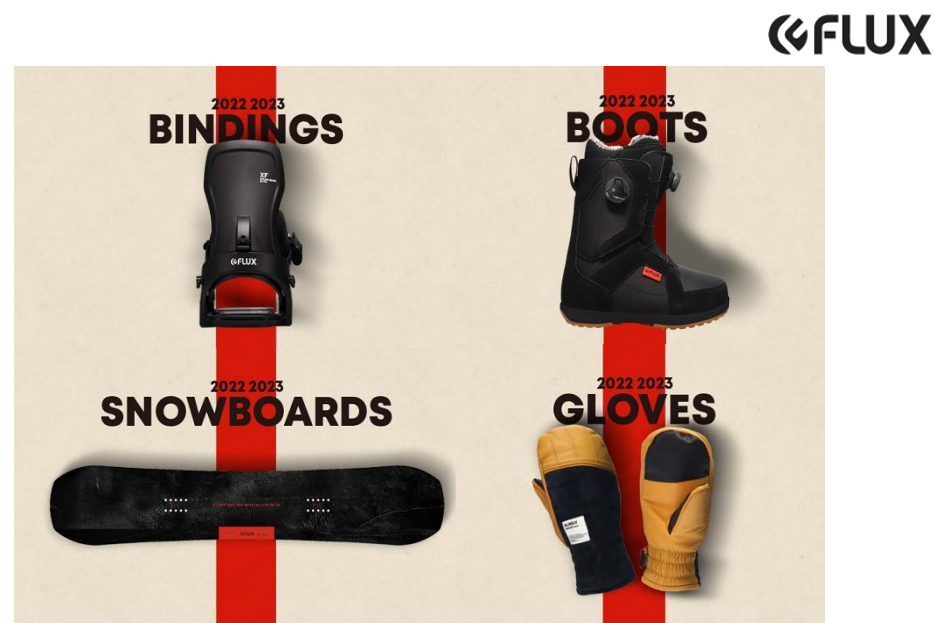
(百万円)	2023/3計画	2022/3	増減	増減率
売上高	1,421	1,264	157	12.5%
営業利益	183	159	23	14.8%

売上高推移



NOTES

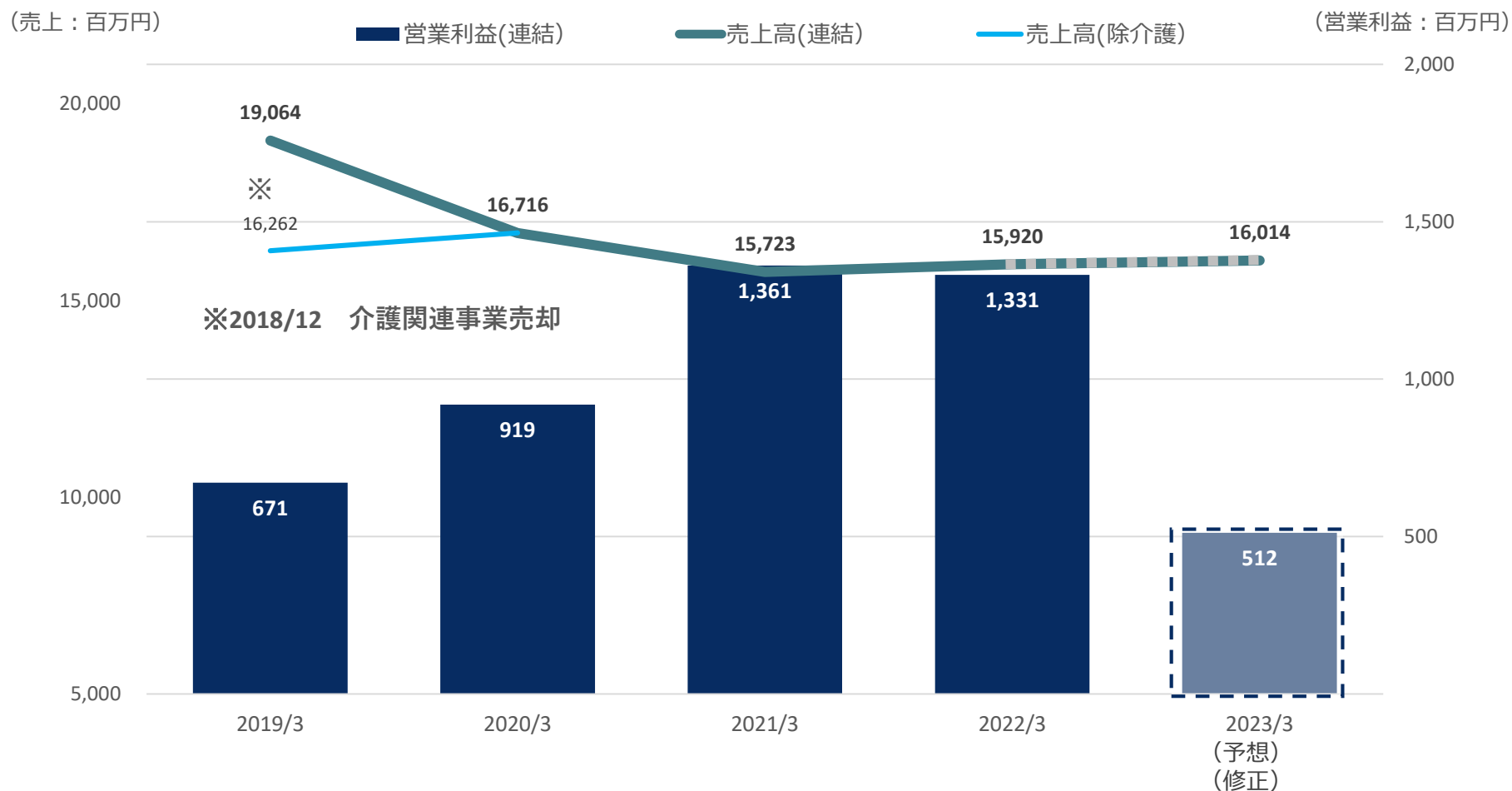
売上高： スノーボード関連伸長



【ご参考資料】

売上・利益推移、配当実績
・経営指標等

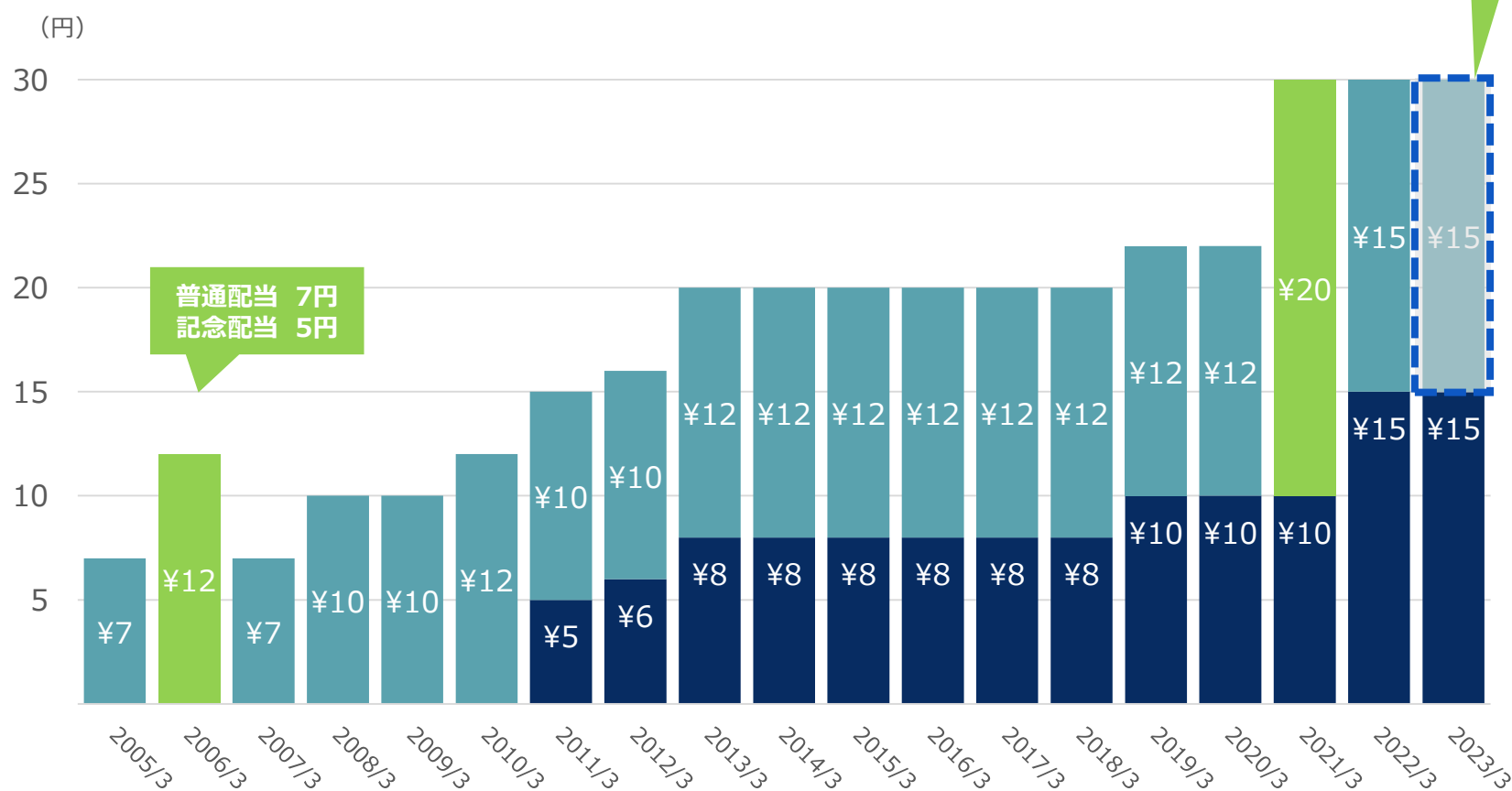
【連結】「売上高」「営業利益」の推移



売上・利益推移、配当実績、経営指標等

配当金の実績及び予定と予測

■ 単体 中間配当 ■ 単体 期末配当



売上・利益推移、配当実績、経営指標等

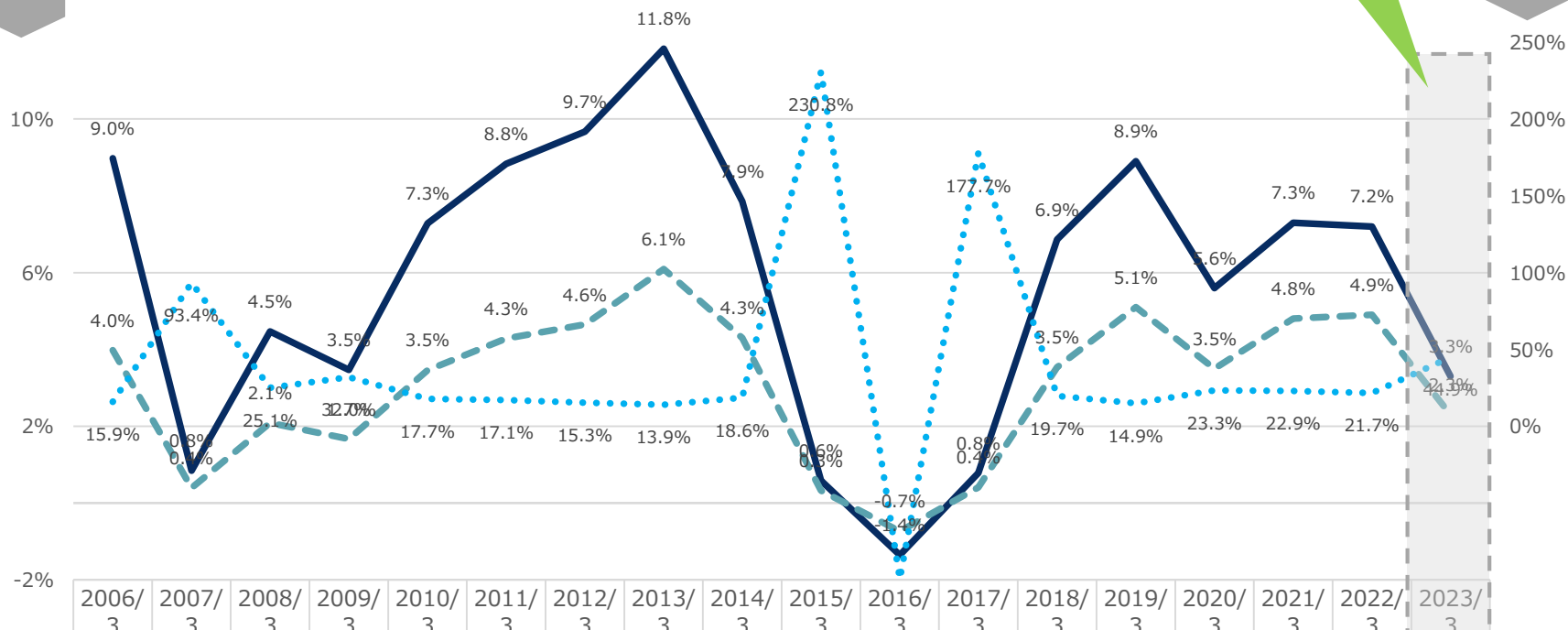
自己資本利益率 (ROE)

総資産利益率 (ROA)

配当性向

予想値

配当性向



— 連結 (ROE)	9.0%	0.8%	4.5%	3.5%	7.3%	8.8%	9.7%	11.8%	7.9%	0.6%	-1.4%	0.8%	6.9%	8.9%	5.6%	7.3%	7.2%	3.3%
- - 連結 (ROA)	4.0%	0.4%	2.1%	1.7%	3.5%	4.3%	4.6%	6.1%	4.3%	0.3%	-0.7%	0.4%	3.5%	5.1%	3.5%	4.8%	4.9%	2.3%
..... 連結 配当性向	15.9%	93.4%	25.1%	32.0%	17.7%	17.1%	15.3%	13.9%	18.6%	230.8%	99.5%	177.7%	19.7%	14.9%	23.3%	22.9%	21.7%	44.9%

2023年3月期 第2四半期 決算説明資料



本資料における業績予想及び将来の予想等に関する記述は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績等が様々な要因により異なる可能性がありますことを御了承ください。